

トリセツ

—鳥大説明書—

鳥取大学に関する様々な情報を取り扱い、解説していく情報紙です。学生スタッフが企画・取材をすることで、学生目線から見た鳥大の姿をお届けしたいと思います。

セルリアの人気パンランキング

(限定メニューを除く)

※今回のランキングは当スタッフが独自に集計をした結果です。(値段は税込金額)



第1位 からあげドッグ (185円)



お昼にガツンといきたい方には大変オススメです。シャキシャキの野菜の食感と、マヨネーズの酸味で食欲が掻き立てられて、止まらなくなります。人気だということに納得のいく一品でした。

- 学生の声: 唐揚げが挟まれているのが珍しい。
- 唐揚げが好きで、朝にはないメニューで気に入っています。

第2位 メロンパン (133円)



クッキー生地はサクッと、そして中はモチモチの食感。また、焼き立てなので温かいです。

- 学生の声: 大きいので学生にはうれしい一品で、コストパフォーマンスがいいです！
- メロンパンが好きで、焼きたてが食べられるのでよく選びます。

第3位 粗挽きフランクドッグ (206円)



大きなソーセージとレタスが挟まれた力を感じるパンです。ケチャップの酸味も効いており、食が進む美味しさです。

第4位 ミニクロワッサン (42円)

何層にも重ねられた生地が、独特の食感を生み出しています。

第5位 フランスデニッシュ (124円)

大きく、食べ応えのあるパンです。甘いものが苦手な方にもオススメです。

このコーナーは学生の親御さんから多く寄せられる「子どもたちの生活の様子を知りたい」という声をもとに誕生しました。鳥大のあらゆることをランキング形式にして紹介することで学生生活の様子をお伝えします！第3回となる今回は、いつも学生生活の行列ができる大人気のベーカリーカフェ「セルリア」の特集です。

番外編

個人的なオススメ!



フライドチキン (185円)

揚げたてアツアツのフライドチキン！骨付きなので食べ応えがあり、男子にとっても人気です！

チョコココネ (144円)

チョコがたっぷりに入ったチョコココネです！チョコが好きな人には大変オススメです。



セルリアとは?

毎日入り口の外にまで行列ができ、焼き立てのパンを提供している学生に人気のベーカリーカフェです。

入り口▶
できる行列



店内の様子

お昼の11:30～15:00まで、ランチ限定でパスタの販売もしており、季節にあったメニューを提供しています。またコーヒーなどのドリンクも販売しており、一息つくのに最適です。テイクアウト可能なので、時間のない学生にも親切です!!

営業時間

月曜～金曜 8:15～17:00

カルボナーラ▶ (474円)



初めての食レポで、正直何を言えればいいか迷いましたが、セルリアのパンめっちゃ美味しかったです。 担当:立岩



わたしの トリくみ

医学部看護学専攻編



医学部保健学科 看護学専攻1年
川上 真由さん

1年次を鳥取キャンパスで、
2年次以降を米子キャンパスで学ぶ
医学部保健学科・生命科学科学生。
今回は保健学科看護学専攻の学生にお話を伺いました。

Q—なぜ看護学専攻を志望されたのですか？

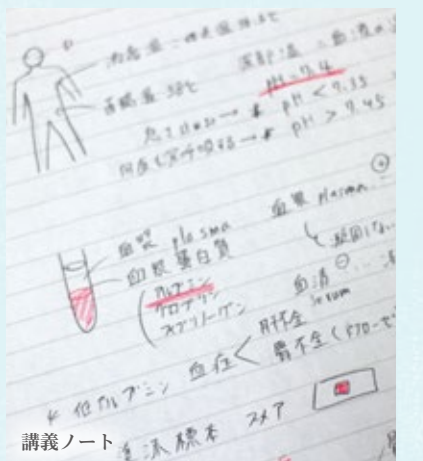
自分の母親が病気がちだったため病院に行く機会が結構あったのですが、そこでいろんな患者さんや、特に看護師さんと接する機会が多かったため、自然と看護師さんの姿を見ていて自分もなりたいたいと思いました。

Q—授業では何を学んでいますか？

看護学方法論という授業では、患者さんを一人受け持ったと仮定して、最初にその患者さんに関する情報を集めて、そこからどんなことが問題になっているのか、さらにその対策を考えました。他に解剖学では、人体の構造や機能を学んだり、解剖学とは別に、免疫などについて

Q—実習はどのようなことをしていますか？

後期では木・金曜日は米子キャンパスで授業を受けています。金曜日の1・2限に実習があるのですが、医学部附属病院で、生活と健康に関するテーマとして患者さん入院生活や病院の環境についてお話を伺い、患者さんの生活と健康の相互関係や、環境が患者さんに及ぼす影響などをみんなで考えたりしています。他にはベッドメイキングの演習や、車いすやストレッチャーで患者さんを移送したり移乗したりする実習もしています。今後は血圧測定や食事の介護などをやります。



講義ノート

Q—授業で気を付けていること、大変なことはありますか？

実習する前に、個人情報取り扱いには細心の注意を払うよう最初に説明されました。

他には、患者さんとのコミュニケーションについてです。高齢の方と話すことが多いので、声の大きさや話す速さなど、患者さんが聞き取りやすいような話し方を心がけること。患者さんと目を合わせて話すことが基本で、言葉使いにも注意しました。事前に話す内容は考えていくのですが、実際に患者さんとの会話の



米子キャンパス

Q—アルバイトはしていますか？

アルバイトは、居酒屋のバイトと野菜などを売っている『わったいな』で品出しやレジなどを主にやっています。居酒屋は多いときは週2回、基本は週1回で、『わったいな』は大体土日の朝から夕方までです。

居酒屋では、接客態度を気にかけています。例えば、手を後ろで組むと相手に威圧感を与えてしまうので、前で組むよう指摘されたのですが、看護の実習でも全く同じことを教わりました。場面は違いますが、基本は同じだと思いました。

Q—サークルには所属していますか？

演劇サークルに入っています。高校のときにも演劇を少ししていたのですが、途中で転校したので1年間だけしか演劇が出来なかったもので、もう1度やりたいなと思います。友達とわいわい出来たり、食事に行ったりして、いい気分転換になって楽しいです。また、サーク



Q—4月から米子キャンパスでの授業になります。何か不安なことはありますか？

俗に言う渡米ですね(笑)。今後本当にやっていけるのかな、と思うことがあります。患者さんとの関わり方など、まだ自分の中で気づけていないことがあるので不安がありますし、患者さんの命を預かる仕事なので、もっと責任感を持っています。

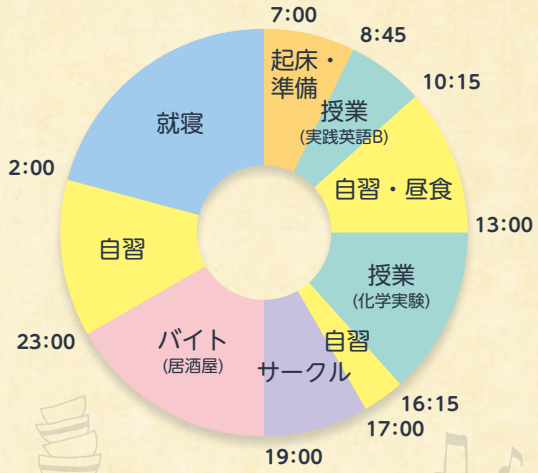
Q—最後に、今後の目標をお願いします。

今のところは看護師です。患者さんに寄り添える優しい看護師になりたいです。あとは、自立した生活です。今も頑張っています。まだまだ学業との両立が自分の中でちゃんと出来ていないので、これからちゃんとしていきたいと思っています。

1年次から実際に病院で実習していることを初めて知りました。看護学専攻ならでのお話が聞けてとても勉強になりました。
担当：吉本

川上さんの タイムスケジュール

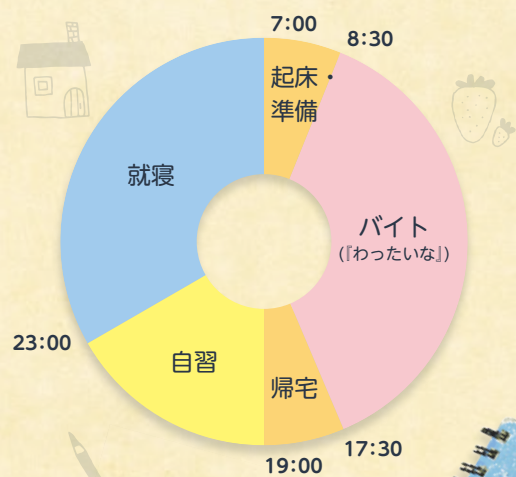
平日(水曜日)



Comment

木曜日は朝の8時半の汽車で米子キャンパスへ行き、2限から4限目まで、金曜日は1限から4限目まで授業を受け、それからまた汽車に乗って鳥取へ帰ります。

休日



クリスマスイルミネーションに密着!

昨年12月14日(月)から22日(火)まで、鳥取キャンパスの共通教育棟アゴラ広場でイルミネーションが行われていました。ご覧になった方も多かったのではないのでしょうか。あのイルミネーションは、鳥取キャンパスの大学祭である風紋祭を企画・運営している風紋祭実行委員会有志が行っていました。今回はこのイルミネーションの舞台裏取材させていただきました。以下は、イルミネーションの点灯式までの大まかな流れです。



1 測量

まず、アゴラ広場を簡単に測量します。屋根までの高さは? 木の大きさは? この測量をもとに、電飾の配置を決めるので、しっかり測ります。



2 企画・デザイン会議

どのようなイルミネーションにするか話し合います。多くの人に来てもらいたいと考え、点灯式を行うことにしました。点灯式では、JAZZ&FUSION研究会に演奏をお願いし、芋煮の無料提供を行うことにしました。また、測量した結果をもとに、保有する電飾がすべて使えるようにデザインを考えます。今回のポイントは電飾で作るツリーです。



3 設置

決まったデザインをもとに、電飾を設置します。雨が時折降る中での作業だったので、屋根に上り、電飾を取り付けるときは特に気をつけて作業します。うまく点灯しない電飾があり、デザインを変更するなど、作業は難航しました。



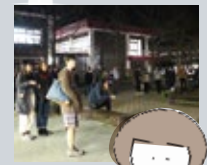
4 点灯式

ついに、点灯式を迎えました。点灯式では、JAZZ&FUSION研究会の演奏開始とともにすべての電飾が点灯し、アゴラ広場が幻想的な雰囲気になりました。また、芋煮の無料提供が行われ、多くの来場者が温まりました。



来場者にインタビュー!

演奏開始とともにライトアップしたので、感動しました! 学内でイルミネーションを見ることができて、ラッキーだと思います。次回もぜひやってほしいです。



実行委員にインタビュー!

準備の段階で雨の日が続くなど、たいへんなことも多かったですが、協力して、楽しく作業することができました。点灯式で一気にイルミネーションが点灯したときは、今まで頑張ってきた甲斐があったと思いました。

今回、イルミネーション取材させていただき、イルミネーションには多くの方が関わって準備をされているとわかりました。今年も実施するかは未定とのことですが、ぜひ実施してほしいと思います。担当: 津田

NewFace



工学部 電気情報系学科1年
吉本 絢香

出身地: 大阪府堺市
趣味: 絵を描く、ぬいぐるみ集め
意気込み:

知り合いに誘われたのがきっかけですが、広報の仕事に興味があったので学生広報スタッフに応募しました。これを読んでくださっている皆さんに、まだ伝えきれない鳥取大学の魅力をお伝えできるよう、全力で精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします!

学生広報スタッフ募集!!

私たち学生広報スタッフは、学生の発想を生かして「トリセツ」の制作やグッズの企画など、鳥取大学の魅力を発信しています。全学年、全学部、どなたでも大歓迎です。少しでも興味を持たれた方は気軽に学生広報スタッフ(gakusei_kouhoustaff@yahoo.co.jp)までご連絡下さい。

QRコードはこちらです。→

